

牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています

- 1 デーリイマン11月号 デーリイマン社
①牛群検定40年の軌跡5 “スタート当時、画期的だった”全頭加入”
1975年(昭和50年)当時の牛群検定成績表等や指導体制を紹介しています。
②飼養形態別の検定情報を経営に生かす(上) 北海道酪農検定検査協会
後継牛確保のために、まず減らしたい死産
- 2 全酪新報11月1日号 全国酪農協会
牛群検定ワンポイントレッスンその29 優秀な牛を残そう
病が多い農家では、必ずしも遺伝的に高能力な雌牛が残っていません。
- 3 酪農ジャーナル11月号 酪農学園大学エクステンションセンター
牛群検定だより(第20回)牛群検定40周年記念乳用牛ベストパフォーマンスセミナー
11/29と12/2に表記セミナーを開催します。ふるって参加してください
- 4 L I A Jニュース9月号 (一社)家畜改良事業団
新しい牛群検定成績表について(その38)
生産乳量を増やそう!
繁殖成績の改善や泌乳持続性の改善が、毎日の生産乳量を増やすメカニズムを紹介

乳用牛ベストパフォーマンス実現マニュアルから いよいよ冬本番! 丈夫な子牛を育てよう!

(1) 分娩について

十分な分娩スペースを確保し、衛生的に乾いた敷料を十分に
入れてください。表面が乾いていても、底床が濡れていては意味が
ありません。また、敷料にムラがあり、底床が見えるようなところがあ
ってもいけません。検定成績表で分娩予定日間近な牛は、分娩房
での観察を怠りません。

(2) 初乳について

子牛の健康管理として「初乳」は最も大事なものです。生後6時
間以内に2リットル、遅くとも12時間以内(体重の10%程度)を給与
してください。初乳は子牛に免疫能を与え、下痢や肺炎といった
子牛にとって致命傷となる疾病を防御します。

(3) 高品質初乳とは?

免疫を豊富に含む高品質初乳としてあげられることは、先ず乳房炎に罹患していないこと、初産よりは
2産以上の牛であることなどがあげられます。パスチャライザーを使用して加熱殺菌や冷凍解凍すると
衛生的です。

(4) 保温

子牛は反芻を行わないため、寒さには大変に弱いものです。ジャケットなどを利用して、保温に務めて
下さい。ただし、換気を行わずに保温するのは、アンモニア濃度をあげてしまい、呼吸器系の疾病のもと
となってしまいます。換気も十分に行ってください。しかし、直接風を子牛にあてることは好ましくありません。
ここでも、清潔で乾いた十分な敷料がポイントです。雨が吹き込んだり、水たまりが流れ込むようなカーフハ
ッチは望ましくありません。



乳用牛ベストパフォーマンス実現セミナー

優良事例の検定農家と検定指導を表彰！

左から、今吉氏、前田夫妻、高瀬夫妻

東京大学弥生講堂での信国理事長挨拶



去る11月19日東京都文京区東京大学弥生講堂において、乳用牛ベストパフォーマンス実現セミナーを開催し、あわせて牛群検定40周年をお祝いしました。

1 参 集 235名

牛群検定関係者、酪農家、酪農関係団体（団体、農協等）、教育機関および学生（大学、高校等）、都道府県関係機関（普及所、試験場、家保等）、乳業会社、飼料会社、他

2 表 彰

長年にわたり牛群検定を活用されている3名の方々に事例発表を頂き、表彰を行いました。

優良事例1

栃木県酪農家 高瀬 賢治 氏 タイトル 「将来性のある牧場を目指して」

優良事例2

長野県酪農家 前田 勉 氏 タイトル 「酪農人生に夢あり」

優良事例3

鳥取県大山乳業農業協同組合 今吉 正登 氏
タイトル 「牛群検定実施率100%へのアプローチ」

3 講 演

基調講演 「乳用牛のベストパフォーマンス実現のために」
乳用牛ベストパフォーマンス実現会議座長
畜産・飼料調査所御影庵 主宰 阿 部 亮 氏
(元 日本大学教授、農林水産省畜産試験場栄養部長)

研究講演 「乳用牛における繁殖成績向上のための飼養管理」
帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター 教授 木 田 克 弥 氏

研究講演 「乳用牛のベストパフォーマンスを発揮するための暑熱対策」
京都大学 農学研究科動物機能開発学講座 教授 久 米 新 一 氏

研究講演 「酪農現場における飼養管理指導の実際」
公益社団法人北海道酪農検定検査協会 参与 田 中 義 春 氏
(元 北海道北見農業試験場、北海道根室農業改良普及センター所長)

4 テキスト配布

当日使用したテキスト等に多少の予備があります。ご希望の方に無償で送付しますので、お申し出ください。

ご不明な点は当団まで T03-5621-8921 Eメール toiwase@liaj.or.jp